

平均寿命、男74歳・女79歳。我が国は国民の英知と努力で世界一の長寿国となりました。長寿は万人の願いですが、一方、長くなった老後をどのように暮らすかというところが、お年寄りに限らず、世代をこえた広い範囲にわたって、問題を投げかけています。

来るべき高齢化社会にそなえて、どうすればより健やかに、より心豊かに暮らすことができるのか、あなたも一緒に考えてみませんか。

市では、9月を老人福祉月間として、50,000人の老後をテーマにいろいろな事業を計画しています。

50,000人の老後

勤労者市民講座

回	月 日	学 習 テ ー マ	講 師
1	9月8日(木)	高齢化時代の生涯計画	同志社大学教授 住谷 馨
2	9月14日(木)	退職金・年金の法律問題について	京都府立大学助教授 脇田 滋
3	9月22日(木)	40歳以降の健康と医療	京都大学 助 手 学 宮田

高齢化時代の展望と 生き方を考える

“急速に迫る高齢化社会への対応”は80年代の緊急課題です。世代をこえて老後の問題を考える必要があります。

今回の講座は各分野の第一人者を招いて、「高齢化社会への対応」について3回シリーズで考えるものです。対象 となたでも参加で



～健やかに心豊かに暮らすために～

老人心配ごと相談

老人にかかわる問題について、各分野の専門相談員

相 談 員	相 談 内 容
宇治養護老人ホーム園長(府施設協議会副会長) 辻村 禎彰	老人の心の悩み 人間関係についてのもめごと
堀川病院副院長 早川 一光	ボケ老人の対応 ボケ予防
乙訓医師会	健康相談
京都西社会保険事務所	年金問題
家庭児童相談員	家庭内の悩み、もめごと(老人をとりまく家族関係)
保健婦	保健(健康相談)
向日市社会福祉協議会	寝たきり老人の介護

おとしより

いのちとくらしの相談

が悩みや心配ごとを聞き、相談に応じます。

相談日には、電話での相談ならびに直接市民会館での面談もできます。

日時 9月13日(火)

午前10時～午後4時
場所 市民会館和室
申込み 相談日には臨時電話を引きますので、電話番号は9月1日の「広報向日市」を御覧ください。

生涯学習計画と 生きがいを考える

30余年をどう主体的に生きるかが重要な課題です。

対象 向日市民および向日市内の事業所に勤務している方

会場 寺戸公民館

日時 午前10時～正午
定員 60名
費用 無料
申込み 寺戸公民館 電話933-0031 8月1日から受け付けます。

婦人問題講座

高齢化社会にそなえ、今から一人ひとりの新しいライフサイクルに沿った生涯学習の計画をしっかりと立てることが、豊かな老後を迎えるために必要とされています。

特に婦人は、約80年の生涯の中で、子育て終了後の

月 日	学 習 テ ー マ	講 師
9月2日(金)	社会変化と女性のライフサイクル	京都新聞社論説委員長 高橋 邦次
9月6日(火)	老後と婦人について	同志社大学教授 井岡 勉
9月13日(火)	社会福祉と婦人日本の現状と動向	同志社大学教授 住谷 馨
9月22日(木)	外国人から見た日本の女性	同志社大学教授 クラウス・シュベネマン
9月29日(木)	新しい家庭とは	堺女子短期大学教授 笹野 貞子
10月4日(火)	母性と婦人問題	京都市社会教育総合振興財団専務理事 後藤 晨次
10月6日(木)	婦人と生涯学習計画と相談	京都府立婦人教育会館館長 佐藤 政子

すべての金融機関は 8月から第2土曜日が 休業となります

8月13日(土)から、銀行が全面的に休業になります。行をはじめとするすべての金融機関は、毎月第2土曜日のため、向日市でも毎月第2土曜日には債権者のみなさんに工事代金などの支払いを行うことができません。

ただし、会計課の窓口では従来どおりの受け入れ、払い出し(税金等の還付)業務を行います。

お問い合わせ 会計課 内線217

児童扶養手当・特別児童扶養手当 受給者は現況届を

現在、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受けておられる方は、8月期分支払提出してください。

この届は、受給者の前年の所得状況・養育状況などを確認し、8月以降引き続き手当の支給を受けることができるかどうかをみる大切な届です。

この届出をされないと、8月分以降の手当を受けることができなくなりますのでご注意ください。

お問い合わせ

8月10日 福祉手当・市児童福祉手当の支払い

福祉手当第2期分(4月～7月)の支払いおよび、市児童福祉手当8月期分(4月～7月)の支払いを8月10日(火)行います。

銀行口座振込みご利用の方は、各金融機関へ、また窓口支払いご利用の方は、市役所の会計課までお越しください。

夏火災予防運動実施中

暑い時は疲れ時 うっかり寝たばこ 火事のもと

消防へのお問い合わせは 電話934-0119



向日市消防本部・消防団

ことば きこえの教室 ⑳

ことばの発達のおくれ

今回は「ことばの発達のおくれ」についてお知らせします。

ことばの発達のおくれには様々な原因が考えられます。またことばのよすすにも多様なものがあります。

原因には、発達のおくれ、聴覚、自閉傾向、心理的な問題、環境的な要因などが主なもの、またそれが重複している場合も少なくありません。

ことばのよすすも、喃語期から抜けられず、ことばのない状態、オウム返し、ことばの数が少ない、ほとんど話さず、動作だけで意志を伝える、など子どもによって大きく異なります。

ことばの教室では、これらの子どもとの相談があった場合は、まず、教育相談、発達相談として受け入れ、お母さんと共に、子どものことばのよすすや生育歴、あそびのよすすなどを見せたいいただき、諸検査などを経て、今必要な子育てのあり方や訓練・練習などを明らかにしていきます。

必要があれば通級していただき、ことばの練習やあそびの場面などを設定します。

ことばの発達のおくれは、なるべく早期から、その子に合った子育ての方法をとり入れることにより、子どもを大きく伸ばすことができます。

ことば・きこえの相談

▼とき 毎週土曜日 午前中
▼ところ 第6内線小 電話934-0403